

令和4年度 なぎさ保育園 事業報告

なぎさ保育園の運営について（令和5年3月31日付け）

児童数	104名	0歳児	12名
		1歳児	18名
		2歳児	18名
		3歳児	17名
		4歳児	17名
		5歳児	22名

職員数	27名	園長	1名
		主任保育士	1名
		保育士	14名
		パート保育士	5名
		保育補助(無資格者)	1名
		栄養士	1名
		調理員	2名
		パート調理員	1名
		園内清掃・整備	1名

嘱託医	2名	内科医	1名
		歯科医	1名

顧問弁護士	1名
-------	----

1. 保育のねらいと反省

イ) コロナウイルス感染症の対応におわれ、園外活動や食育、行事等が通常通りに行えず、保育の充実や保育の質向上に十分にに取り組むことができないコロナ禍3年目になりました。出来る限り感染症の対策に取り組んだ結果、保育園は休園になることはありませんでしたが、園児や職員に罹患者が発生し、関係機関などと連携を図りながら、その対応におわれる日々でした。

ロ) 事業計画の保育目標に示された事柄について、各年齢別に応じて保育内容を定め、子どもの主体性、個別の活動、生活及び保育環境などに配慮して保育に当たりました。児童は、日々において生き生きとした活動が展開されたと思います。

ハ) 日々の保育経過や結果を記録し、保育のねらいがどのように進められたかを反省、評価し、次の年度への手がかかりとしたいと思います。

二) 保育時間

<標準時間認定> 早朝保育時間 7:00~ 8:30

通常保育時間 8:30~18:00

延長保育時間 18:00~19:00

<短時間認定> 通常保育時間 8:30~16:30

延長保育時間 7:00~8:30、16:30~19:00

2. 主な園の行事

懇談会・個人面談・保育参加・夏祭り・運動会・生活発表会・体育遊び教室（3～5歳児、毎週月曜日）・リズム遊び教室（3～5歳児、毎月1回）・卒園式
各月 避難訓練・交通安全指導・防犯訓練・身体測定

3. 保育園の取り組み

イ) 人材育成

・研修（職員の資質向上を図るため積極的に研修を受けた。園外研修6回、園内研修3回、オンライン研修13回）

ロ) 子どもの遊びを大切にした(主体的・対話的で深い学びを大切にした)保育、コーナー保育、緩やかな育児担当制保育の推進

（保育所保育指針に準じた保育内容への見直しを推進。）

ハ) 保育ドキュメンテーション、ポートフォリオの推進

（遊びや生活を通して子どもたちが主体的・対話的に学ぶ保育の推進と、写真や文章(エピソード)を使って豊かな学びや経験をしている子どもたちの様子を保護者に継続的に伝える情報発信の推進。）

ニ) 子どもへの関わり方(不適切保育の防止)

（職員会議等で園規則、虐待防止のための体制整備について職員に周知しました。子どもの心を尊重しながら保育者の気持ちを伝えるとともに保護者との信頼関係も築きながら日々の保育にあたることを大切であることを話し合い、職員と共有しました。）

ホ) 職員面談を年3回実施

（園長は3、4か月に1回程度、各職員と面談・ヒアリングを行い、子どもへの関わり方、仕事の進め方等で困ったことや、気になる事、職場の人間関係の悩みなどがないか、積極的に職員とコミュニケーションを取ることに努めました。拾い上げた内容をマネージメント職員と共有し、様々な問題に対応を図りました。）

ヘ) 福祉サービス利用者意向調査キットの活用

（昨年に続き、県社協による利用者アンケートを実施しました。アンケートにより集めた内容から保育園の強みや弱みを把握し、今後の改善に繋げていく。）

ト) 職員採用・退職

（就職相談会や、実習生の受け入れなどの採用活動に繋がる取り組みを積極的に行った結果、4大卒の新人2名の正規職員を採用することが出来ました。パート保育士、無資格者の計2名の非常勤職員が任期満了により退職となりました。）

4. 健康診断

嘱託医による園児の定期内科検診を2回（5/11、11/30）実施。

嘱託医による園児の定期歯科検診を2回（6/9、12/8）実施。

検査結果を記録。

5. 保育環境及び施設整備

・購入

デスクトップPC3台、ノートPC2台、壁掛け扇風機2台、
ラミネーター、シュレッダー、業務用掃除機、乳幼児用ベット27台、深皿25枚
電話機2台、子機7台、中継アンテナ2台 等

・工事

防災倉庫建替え工事、照明設備のLED化工事

・修繕・修理

遊技場ウッドデッキ修繕、園庭木製遊具梯子修理、事務所引戸修理、
玄関ドア修理、正門蛇腹の修理、正門外灯修理、避難車ブレーキ修理、
小便器修理、食器洗浄機点検修理、調理室流しの詰まり修理、ガステーブル修理、
給湯機部品交換、厨房排気ファンオーバーホール 等

6. 地域育児センター

イ) 園庭開放事業

今年度はコロナ禍のため園庭開放は中止しました。

ロ) 実習生受け入れ事業

実習は保育者養成のための重要な場と捉え学生を応援したい思いもあって
感染対策を行いながら出来るだけ実習生の受け入れを行いました。

保育園の役割や保育者の仕事の面白さについて理解を深めていただきました。

短期大学 1名(2/6~2/17)

7. 一時保育事業

イ) 非定型的保育サービス	242件
ロ) 緊急保育サービス	2件
ハ) 私的理由による保育サービス	257件

8. 苦情処理

苦情や要望は特にありませんでした。

令和4年度 なぎさ第二保育園事業報告書

なぎさ第二保育園運営について

(令和4年度 12 か月)

なぎさ第二保育園

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0歳	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
1歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
4歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
5歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22

渚ピクニック (分園)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0歳	4	4	4	4	4	4	5	5	5	7	7	7
1歳	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
2歳	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

1. 保育のねらいと反省

イ) 緊急事態宣言やコロナウイルス感染症の対応に追われながらも運動会や発表会、卒園式を無事行うことができました。園外保育についても、4歳児の茅ヶ崎中央公園への歩き遠足、5歳児の里山公園までの歩き遠足なども心配なく行えました。次年度は、保護者同士の交流にも力を入れてゆきたい。

ロ) なぎさ第二保育園、渚ピクニック 2 施設の交流について、3歳児進級で合流する2歳児クラスについて年間計画通りにはいかなかったが、感染症対策をしたうえで、出来る限りの交流を計画し令和3年度の3歳児クラスにスムーズに合流できるように行事、散歩、保育をすすめました。結果として保護者の安心にもつながりました。

ハ) 感染症対策をしたうえで食育や動物の飼育を通じて子供たちの自然に対する気づきに触れることができた。

ニ) 保育時間	短時間保育時間	8 : 30 ~ 16 : 30
	短時間保育延長時間	7 : 00 ~ 8 : 30
		16 : 30 ~ 19 : 00
	標準保育時間	7 : 00 ~ 18 : 00
	延長保育時間	18 : 00 ~ 19 : 00

2. 主な園の行事

新入園歓迎会 花祭り 遠足 七夕祭り 夏祭り会
 引取訓練 運動会 防火大会 芋ほり
 クリスマス会 どんと焼き お別れ会
 誕生会 まめまき 卒園式 避難訓練 交通安全指導 防犯訓練

3. 保育園の取り組み

- イ) 乳児リトミック 0, 1, 2, 3 歳児クラスより音楽に合わせて体を動かすリトミックを取り入れることで、リズムと健康な発達に努めた。
- ロ) コロナ過で外出を控えている子供たちに園庭で、たくさん体を動かし体力づくり、ストレス発散を推進することができた。夏期、冬期ともに例年より休む家庭が少ない中で安全な保育をすることができました。

4. 健康診断

嘱託医による定期内科健診 5 月、10 月の年 2 回、歯科健診 5 月、11 月の年 2 回は実施することができました。引き続き子供たちの健康促進につなげてゆく。

5. 保育環境及び施設整備

① なぎさ第二保育園園庭木製遊具のメンテナンス、再塗装

園庭遊具のメンテナンス、腐食箇所を交換することで安全な利用ができるよう整備することができた。定期的な安全チェックと補修をすることで安全な保育につなげる。

② 園庭砂場改修工事

園庭砂場の木製外枠が劣化により、児童のケガ防止のため、改修孤児を行いました。井戸ポンプとのつながりができ、より砂場遊びの魅力が増しました。

6. 地域育児センター機能強化事業

① 園庭開放事業

園庭開放を中止しました。

② 保育士養成校実習受け入れ事業

保育士の資質向上、新制度に向けた技術の向上を促進するために、研修に行った際、児童の安全と安心を確保するために職員の確保に努めた。

7. 地域社会に開かれた事業運営

(ア) 地域交流について

小学校見学や小学校教諭の体験保育の受け入れ、中学生の職業体験も受け入れしました。

8. 一時預かり事業

① 勤務形態保育サービス利用	48 件
② 緊急保育サービス利用	0 件
③ 私的理由による保育サービス利用	32 件

不定期や緊急的な保育利用者の情報共有や感染確認において、コロナウイルス感染症対策の難しさを感じられました。

9. 苦情処理

コロナ対策についてご質問等はありませんでしたが、苦情としてはありませんでした。今後も感染対策をして、園内感染拡大がないよう努めてゆきます。